

さようなら原発 1000万人アクション



1000万人署名の成功を誓い合った



1500人が集った北海道集会



藤武

紙芝居をプロジェクターで映し説明する齊藤さん



IN北海道 デモ行進に2000人

断固原発に反対しよう」

ノーベル賞作家の大江健三郎さんやルポライターの鎌田慧さんらが呼びかけ人になっている「さようなら原発1000万人アクション」の取り組みは、9月11日～19日までの期間「9月脱原発アクションウィーク」として全国各地で集会が開かれ、9月18日には、北海道集会が開かれた。



全国集会に6万人が結集

原発に『さようなら』しよう

9月19日、さようなら原発1000万人アクション全国集会が開かれ、会場の東京・明治公園は6万人の熱気であふれた。自治労は約5000人(うち北海道40人)の仲間が結集した。

また、「脱原発運動は、文化革命で意識を変えていく運動。これ以上の犠牲者をつくらないために、原発に『さようなら』をしよう」と訴えた。

JICHIRO スケジュール

10月	
4日(火)	連合第12回定期大会(～5日、東京都)
8日(土)	1回連合北海道・環境政策委員会(札幌市)
12日(水)	道本部第2回執行委員会(札幌市)
13日(木)	道本部第1回拡大闘争委員会(札幌市) 道本部賃金担当者会議(札幌市)
14日(金)	OBL会2011年次秋期学習・交流集会(札幌市)
15日(土)	2011現業公企統一闘争全道総決起集会
19日(水)	連合北海道24回定期大会(～20日、札幌市)

道本部ホームページ

自治労北海道 ユーザー名:hokkaido
組合員専用ページは パスワード:jichi2009

道本部「賃金担当者会議」

10月13日(木) 13:30～17:00 (受付13:00開始)

- ①2011人事院勧告と賃金確定闘争の重点課題
- ②公務員制度改革の進捗状況と地方公務員の自律的労使関係制度の課題
- ③その他

◆札幌サンプラザ2F「高砂の間」
札幌市北区北24条西5丁目
TEL:011-758-3111

脱原発ではなく 反原発



全日本自治団体労働組合 北海道本部
〒060-0806 札幌市北区 北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211 FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

6万人が集結した「さようなら原発1000万人アクション」全国集会の大きさに比べ、なぜか報道はそうでもなかった。福島は今、収穫期を迎え、お米の作付けが許可されたにもかかわらず、基準値以上のセシウム検出で出荷できない

朝風

なくなった地域がある。何も悪いことしていないのに」と語る生産者の怒りはどこにぶついたらいいのか。ニュースでは、「号機に水素がたまり、また爆発しかねない」という。みんなの大きな声で叫ぼう「もう原発はいらない」と。

と呼びかけた。リレートークでは、被災地・幌延・函館・泊それぞれの立場で脱原発を訴えた。大間原発訴訟の

訴えた。福島県伊達市から札幌市に避難している実戸隆子さんは、「原発事故で大事な人と人のきずなすら奪った」と述べ「自分のことと考え原発停止の運動に力を貸してほしい」と訴えた。幌延の核廃棄物施設誘致に反対する久世薫嗣さんは、泊で出たゴミを札幌で引き受けられるのか。脱原発ではなく「反原発」だ。すべての原発を止めよう」と力を込めて話した。大間原発訴訟の

会の中森司さんは、「事故があつたら風速2mだと4時間で函館に到達する、ダメージは計り知れない」と裁判の取り組みや決意が語られた。岩内原発問題研究会の

最後に集会アピールを採択し、デモ行進で「原発とさようならしよう」と市民に訴えた。



民主党道連内での要請行動=9月22日

自治体財政の確保等に係る要請行動を実施した。道公務労協中村議長(全開発)と地公三者信岡事務局長(北教組)が要請書を民主党道連岡田幹事長に手渡し、信岡事務局長が「公務員制度改革は労働基本権回復の第一歩。地公も遅れず対応を北海道の勧告無視の独自削減の実態を踏まえ」と、国公に対する取り

扱いを地公へ波及は断じて認められない」などを説明し理解を求めた。これに対し、岡田幹事長は、「公務員制度改革は民主党政権の重要案件。早期成立に向けて努力している」「地方への影響を遮断する」ことは皆さんとの約束。努力する」「自治体財政確立に向け地方の実情を伝えていく」と回答した。

公務労協 地公三者

人勧を前に民主党へ要請行動

さようなら原発1000万人署名

117単組・総支部 39,092筆 (9月28日現在)

自治労道本部は30万人署名に取り組んでいます

公衆衛生 病院集会

『人員減 命にかかわる 緊急課題』

道本部衛生医療評議会
は、9月10日、札幌市・
自治労会館で2011年
度公衆衛生・病院集会を
開き、23単組・総支部44
人が参加した。

集会では、「子どもの心
のケア活動」と題し、市

立札幌病院診療院の臨床
心理士・武田春人さん
が、東日本大震災で被災
した宮城県・気仙沼市で
の避難所訪問と被災した
児童・保護者・保健師へ
のアドバイスの経験など
を交えて講演した。

武田さんは、「児童相談
所との連携、子どもと保
護者の対話が大事」と述
べ、「災害後の復旧時期に
合わせた援助が必要」と
強調した。さらに、PFA
(サイコロジカル・フ
ーストエイド)災害や
大事故などの直後に提供
できる心理的支援)にふ
れ、公衆衛生と精神保健
の課題を述べた。



「災害後の復旧時期に合わせた援助が必要」と訴える武田さん
= 9月10日、自治労会館



被災地の公衆衛生を考える参加者



あいさつする武藤議長=9月1日

道書記評

安心して働き続けるために

9月1、2日の両日、
函館市・花びしホテルで
第41回道書記評総会を開
き、51人が参加した。

武藤議長は、「書記の賃
金・労働条件の改善に取
り組む」とあいさつし、
道本部・千葉財政局長が
基調提起した。

講演では「公務員制度
改革と労働基本権」と題
し、道本部賃金労働部・
小杉書記が、歴史や公務
員制度改革の概要を説明
した。

M I W工房・姉帯美和
さんからは「自分も・
相手も大切に」という参
加者は改めて確認しまし
た。(石狩地本書記長・村
上真仁)

経過報告、2012年
度活動方針を全体で承
認。武藤議長など新役員
体制も確認された。

参加者からは、「より多
くの書記の仲間が参加で
きる体制が必要」などの
意見が出された。

「自治労復興支援活動」
について、自治労本部地
域保健問題対策PTの野
村まゆみさん(港区職
労・保健師)が講演した。

野村さんは、「被災地で
現場からの報告では、
全道庁労連保健所評議
会・青木事務局長が、全
道庁労連での道立保健所
再編と保健所機能強化、
今後のたたかいなど、地
域の医療と公衆衛生分野
の共働体制確立の重要性
を報告した。

最後に小林事務局長が
「住民の健康を守るため
に何ができるか、取り組
みを通じた組織強化を行
わなければならない」と
集約した。



職場だより

まずは集まる場つくろう

【石狩地本本部発】9月
15日、札幌市内で石狩地
本管内の公共民間労組
(支部を含めて6単組17
人)が集まり、夏季交流
会を開きました。

管内には札幌市を中心
にさまざまな公共民間の
職場がありますが、これ
まで情報交換の場もな
く、今回の交流会は、そ

うした経過をふまえて、
まずは「公共民間労組の
仲間が集まる機会をつく
ろう」という思いでの開
催となりました。交流が
メインではありません
が、それぞれの単組が取
り組みを報告しました。

特に、昨年12月に即時解
雇通告を受けて、現在も
労組の仲間の声に、真剣
に聞き入っていました。

「現場でのコーディネー
ト力が不可欠」と強調し
た。また、「平常時に切り
捨てられた人員や予算
が、非常時に人命にかか
わる緊急課題となってい
る」と指摘した。

現場からの報告では、
全道庁労連保健所評議
会・青木事務局長が、全
道庁労連での道立保健所

「現場からの報告では、
全道庁労連保健所評議
会・青木事務局長が、全
道庁労連での道立保健所



闘争報告する建設国保ユニオンの仲間=9月15日、ホテルノースシティ

シリーズ 子ども・子育て新システム VOL.16

総合的な福祉政策として 『現場の声』出そう!

現在のところ、幼保一
体化の進め方について
は、地域における需要の
調査に基づいて「市町村
新システム事業計画(仮
称)」を策定し、必要な施
設・事業を計画的に整備
することとされています。

既存の幼稚園や保育所
を何年後に幼保一体化す
るのか、どの幼稚園が残
るのかといった問題も重
要ですが、認可外保育施
設と呼ばれる無認可保
育所や事業所内保育
所、病院内保育所、へき
地保育所なども一定の基
準を満たすことで新シス
テムにおける給付の対象
となります。それらをど
う活用するかが市町村の
事業計画の中で大きな位
置を占めることが予想さ
れます。

それに加えて、障害児
の発達支援や社会的養護
に係る事業の実施体制な
ども検討するとすれば、
保育制度改革にとどまら
ず、総合的な福祉政策と
位置付ける必要があります。

組合としても、現場の
声を反映した政策提言に
取り組むことが求められ
ると考えます。



加入推進のポイントを説明した=9月
18日、自治労会館

中川町職が研修会 自主福祉活動の理解深める

9月18日、自治労会館
で「さようなら原発10
0万人アクション」に
併せ、中川町職労執行部
5人を対象に自治労共済
推進研修会を行った。

これは7月の道支部研
修会を受講した同町職
労・浅野委員長が、「社会
保障制度やライフプラン

を、単組執行部でも理解
を深めたい」との思いか
ら実現したもの。

研修では道支部・黒坂
事務局次長が「自主福祉
活動に取り組む意義」、青
年・中堅層への「加入推
進ポイント」などを説明
した。参加者から、団生
制度改定への要望なども
あり、充実した内容とな
った。今後も道支部では

研修などを積極的に取り
組む。

研修では道支部・黒坂
事務局次長が「自主福祉
活動に取り組む意義」、青
年・中堅層への「加入推
進ポイント」などを説明
した。参加者から、団生
制度改定への要望なども
あり、充実した内容とな
った。今後も道支部では

忙中余話

「女性の参
画を」女性役
員の登用を」
と話す男性
役員が引き潮
のごとくサー
ッと引いてい
く、という経
験をこの間何度もしてき
た。職場、夫婦恋人、親
子。男性は女性の話を聞
かない。これはもうDN
Aに組み込まれているの
かもしれない。でも実を
言うと私もあまり人の話
を聞いていない。聞き役
になる男性陣。聞き上手は
モテる男の条件のひとつ。
女性の話を聞き上手は
人気と信頼を獲得しよ
う。「技」が必要なら伝授
け答えをする。これはた
しませぬ。(上高早苗)



自治労共済の団体生命共済+長期共済
詳しくは組合まで